

※2015年12月改訂(第4版)
※2008年7月改訂(第3版)

収斂・消炎剤

※酸化亜鉛「ヨシダ」

日本標準商品分類番号

872649

日本薬局方

酸化亜鉛

Zinc Oxide

貯法：気密容器、室温保存
使用期限：ラベル等に記載

承認番号	(61AM)1744
薬価収載	1961年1月
販売開始	1961年1月
再評価結果	1979年2月

【禁忌(次の部位には使用しないこと)】

1. 重度又は広範囲の熱傷〔酸化亜鉛が創傷部位に付着し、組織修復を遷延させることがある。〕
2. 患部が湿潤している場合

【組成・性状】

1. 組成

本剤1g中、日局酸化亜鉛1gを含む。

2. 製剤の性状

本剤は白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。

【効能・効果】

軽度の皮膚病変の収れん・消炎・保護・緩和な防腐

【用法・用量】

外用散剤(散布剤)として15~100%

軟膏剤・液剤(懸濁剤・リニメント剤・ローション剤等)として2~60%

上記濃度に調製し、いずれも症状に応じ1日1~数回患部に適用する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}	過敏症状
皮膚 ^{注)}	発疹、刺激感等

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

使用時

- (1) 誤って吸入しないよう注意させること。
- (2) 眼には使用しないこと。

【薬効薬理】

皮膚のたん白質に結合又は吸着して不溶性の沈殿物や被膜を形成し、収れん、消炎、保護並びに緩和な防腐作用を現す。また、毛細血管の透過性を減少させ、血漿の浸出や白血球の遊出を抑制するので炎症を抑える(抗炎症作用)と共に、創面又は潰瘍面などを乾燥させる。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：酸化亜鉛(亜鉛華)

化学名：Zinc Oxide

分子式：ZnO

分子量：81.41

性状：白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。

水、エタノール(95)、酢酸(100)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に溶ける。

空気中で徐々に二酸化炭素を吸収する。

【包装】

500g

※※【主要文献】

第十六改正日本薬局方解説書 C-1758 廣川書店(2011)

【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部

〒164-0011 東京都中野区中央5-1-10

TEL 03-3381-2004

FAX 03-3381-7728



製造販売元
吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951